

政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会

委員一覧（35名）

委員長	有田 芳生（民進）	山東 昭子（自民）	難波 奨二（民進）
理事	岡田 直樹（自民）	徳茂 雅之（自民）	平山 佐知子（民進）
理事	武見 敬三（自民）	中川 雅治（自民）	石川 博崇（公明）
理事	二之湯 智（自民）	中西 健治（自民）	谷合 正明（公明）
理事	森屋 宏（自民）	中西 哲（自民）	矢倉 克夫（公明）
理事	足立 信也（民進）	西田 昌司（自民）	井上 哲士（共産）
理事	芝 博一（民進）	舞立 昇治（自民）	山下 芳生（共産）
理事	西田 実仁（公明）	宮沢 洋一（自民）	浅田 均（維新）
	石井 正弘（自民）	山下 雄平（自民）	石井 章（維新）
	こやり 隆史（自民）	渡辺 猛之（自民）	青木 愛（希望）
	鴻池 祥肇（自民）	伊藤 孝恵（民進）	行田 邦子（無ク）
	佐藤 啓（自民）	江崎 孝（民進）	

（29.1.20 現在）

（1）審議概観

第193回国会において、本特別委員会に付託された法律案は、内閣提出1件及び衆議院提出2件（いずれも政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する特別委員長提出）の合計3件であり、いずれも可決した。

また、本特別委員会付託の請願2種類33件は、いずれも保留とした。

〔法律案の審査〕

平成三十一年六月一日から同月十日までの間に任期が満了することとなる地方公共団体の議会の議員及び長の任期満了による選挙により選出される議会の議員及び長の任期の特例に関する法律案は、平成三十一年六月一日から同月十日までの間に任期が満了することとなる地方公共団体の議会の議員及び長の任期満了による選挙により選出される議会の議員及び長について、その任期の特例を定めようとするものである。

委員会においては、今回の立法措置に

より任期を短縮させる理由と妥当性等について質疑が行われ、多数をもって原案どおり可決された。

衆議院議員選挙区画定審議会設置法及び公職選挙法の一部を改正する法律の一部を改正する法律案は、衆議院議員選挙区画定審議会が行った衆議院小選挙区選出議員の選挙区の改定案についての勧告を受けて衆議院小選挙区選出議員の選挙区の改定を行うとともに、衆議院比例代表選出議員の各選挙区において選挙すべき議員の数を改めようとするものである。

委員会においては、分割市区町の増加等に対する有権者の声への対応、小選挙区制の下での得票率と議席の乖離に対する見解等について質疑が行われ、多数をもって原案どおり可決された。

公職選挙法の一部を改正する法律案は、都道府県又は市の議会の議員の選挙において、候補者の政策等を有権者が知る機会を拡充するため、候補者が選挙運動のためのピラを頒布することができること

とする等の措置を講じようとするものである。

委員会においては、地方議会選挙におけるビラ頒布解禁の意義、町村議会選挙

のビラ頒布及び文書図画の自由化についての見解等について質疑が行われ、全会一致をもって原案どおり可決された。

(2) 委員会経過

平成29年1月20日(金) (第1回)

○特別委員長を選任した後、理事を選任した。

平成29年5月10日(水) (第2回)

○理事の補欠選任を行った。

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○平成三十一年六月一日から同月十日までの間に任期が満了することとなる地方公共団体の議会の議員及び長の任期満了による選挙により選出される議会の議員及び長の任期の特例に関する法律案(衆第14号)(衆議院提出)について提出者衆議院政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する特別委員長竹本直一君から趣旨説明を聴き、衆議院政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する特別委員長代理赤羽一嘉君、同井坂信彦君、同谷公一君及び政府参考人に対し質疑を行った後、可決した。

〔質疑者〕

井上哲士君(共産)

(衆第14号)

賛成会派 自民、民進、公明、維新、希望、
無ク

反対会派 共産

平成29年6月7日(水) (第3回)

○理事の補欠選任を行った。

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○衆議院議員選挙区画定審議会設置法及び公職選挙法の一部を改正する法律の一部を改正する法律案(閣法第65号)(衆議院送付)について高市総務大臣から趣旨説明を聴き、同大臣に対し質疑を行った後、可決した。

〔質疑者〕

山下芳生君(共産)

(閣法第65号)

賛成会派 自民、民進、公明、維新、希望、

無ク

反対会派 共産

平成29年6月9日(金) (第4回)

○理事の補欠選任を行った。

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○公職選挙法の一部を改正する法律案(衆第21号)(衆議院提出)について提出者衆議院政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する特別委員長竹本直一君から趣旨説明を聴き、衆議院政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する特別委員長代理牧義夫君、同岩屋毅君及び政府参考人に対し質疑を行った後、可決した。

〔質疑者〕

井上哲士君(共産)

(衆第21号)

賛成会派 自民、民進、公明、共産、維新、
希望、無ク

反対会派 なし

平成29年6月16日(金) (第5回)

○請願第95号外32件を審査した。

○政治倫理の確立及び選挙制度に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。